

JRA再び甦る

昨年、秋に日本中央競馬会・競走馬総合研究所が下野市へ移転し、閑散としていましたが、オリンピック競技場となる東京馬事公苑の施設が改築されるため、春には職員、競走馬が引っ越ししてきます。

5年間の暫定期間ではありますが、馬の嘶きなど賑わいが蘇られます。



三世代交流・お花見ランニング

4月3日(日曜日) 体育協会の主催により、駒生グランド周回路をランニングやウォーキングする催しが行われました。桜満開のもと、三世代が交流しながら、爽快な汗を掻きました。



元気いっぱい・ときめきストレッチ教室

毎月第1と第3の木曜日に健康づくり推進協議会主催の『ときめきストレッチ教室』が開催されています。トレーナーは同協議会のベテラン役員が務め、有酸素運動に適度な汗をかきながら、和気あいあい健康づくりのひとときを過ごしています。地域の皆さん是非、健康づくりにお出かけ下さい。



地域デビュー《男塾》オープン

地区リーダーの高齢化による後継者づくりは、深刻な課題として捉えられています。次世代の人材育成、発掘を狙いとして明保地区では、40~60歳代の方々を募り《男塾》を5回シリーズで開催しています。(今回で2回目)

机上の講座、討議のみでなく、屋外パーティー、蕎麦打ち体験などを織り交ぜながら、地区の仲間づくりとしての交流を図っています。

男塾を修了した方で、地区の団体役員やボランティアクラブにデビューし、活躍されている方々もおり、これからのまちづくりの担い手として大いに期待されるものと思います。



まちの将来像を掲げて・まちづくりビジョン策定

明保地区では、5年先、10年先のまちはどうあるべきか、その姿(将来像)を目標に掲げ、今の私たちが次世代の人たちに引継ぐ責務があることから、「まちづくりビジョン」を策定し、取り組んでいます。

平成23年にスローガンとして「異世代が支え合う文化と自然を生かしたまち・明保地区」を掲げ、①異世代が触れ合う交流づくり ②こどもの健全育成づくり ③高齢者が支え合う生きがいづくり ④次世代を担う活気ある人づくり ⑤文化と緑を育むまちづくり をキーワードとして各ワーキンググループを編成しました。(67名の委員を委嘱)

以後、75件の行動プログラムを設定し、個々にP(計画) D(実行) C(評価) A(再挑戦)を廻しながら、住民参加型のまちづくりを進めています。

明保地区ホームページ・検索1万件を超える

明保地区明るいまちづくり協議会では、平成26年4月にホームページを開局し、1万件を超える検索数となっています。まちの沿革、組織、各種団体、機関、施設などを紹介し、イベント、トピックスニュースなどの情報は逐次、お知らせをしています。

宇都宮市、明保小との相互リンク、野口雨情情報コーナー、活動写真の掲示(ギャラリースペース) 情報開示の履歴やコミュニティカレンダー、広報誌のダウンロードなど構成や内容を工夫しながら読み易く、親しまれるホームページを目指しています。

*アドレス <http://www.u-meicho.jp/>または「明保地区明るいまちづくり協議会」を書き込みます。
*右図のQRコードを携帯、スマートフォンで読み取ります。



まちのイベントあれこれ

【夏祭り・子どもみこし祭り】

7月31日(日) 天候に恵まれ、護国神社の宮司により、子どもたちの健全育成を祈願し、羽黒神社を目指して山車、大人・子どもみこし、5つの子ども会・手づくりみこしが元気一杯、ワイショイ、ワッショイと練り歩きました。

境内広場では、地域団体や企業の方々の手伝いによる沢山の出店と、よさこい踊り、ゲームなどが賑やかに催され、楽しい一日を過ごしました。



【敬老会】

9月18日(日) 明保小学校体育会において、75歳以上の方を招待し、地域の子もたちも参加した心こもれる《もてなし》や子どもたちの合唱、地域の方のカラオケなど、和気あいのひとときを過ごしました。

特に子供たちによる、おじいちゃんやおばあちゃんへの肩たたきは、ほのぼのとしたひとときでした。



【防災訓練】

9月24日(土) 明保小学校の校庭と体育館で地域住民285名、西消防署・城山分署、姿川消防団員が参加し、一般住民・土砂災害・要援護者の避難誘導、心肺蘇生法、初期消火訓練、資機材取扱、非常連絡電話などの訓練や煙、起震車、放水の体験を行いました。

これらの防災訓練は、繰り返し行うことによって、住民の互助・共助意識の醸成や交流が図られるものと思います。



【体育祭】

10月9日(日) 晴天のもと、明保地区最大イベントである体育祭が明保小学校校庭で開催されました。各自治会5チームが競走種目で競い合い、三の沢西Aチームが優勝しました。

幼児、小学生、中学生(特に審判や設営などの応援)お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんが各種目の競技に参加し、特に昼時には皆が同じ弁当をいただきながら、三世代が和気あいのひとときを過ごしました。



【文化祭】

10月29日(土) 明保地域コミュニティセンターにて開催されました。本館やちびっ子広場での限られたスペースでしたが、実行委員の方々の熱心な活動により、展示会、演芸会、体験コーナー、フリーマーケット、チャリティバザーなど、地域の多勢の方々に来ていただき、賑やかに行うことができました。

イベントでは子ども会による、ハロウィーンと星空映画会を行いました。



【梵天祭り】

恒例の11月23日、鶴田羽黒神社の梵天祭りが行われ、明保地区明るいまちづくり協議会では、大人、子ども、孫の3本を奉納しました。明保地域コミュニティセンターを出発、街中を揉みながら途中、太陽警備保障さんの広場に明保地区の親役である上坪氏子の梵天と共に合流し、4本一緒に揉み合いを行いました。

また、今年で10回目となる、宮祭り・宮梵天では、明保地区・鶴田梵天(大人と子供の2本)の勇姿を披露し、観客からの歓声が沸きました。

